

受験者用資料（前半・イ、エ、カ・グループ用）
（小学校、特別支援学校小学校部、養護教諭用）

この資料は、試験場で行うグループワークについて説明するものです。

本日のグループワークは、グループ全員で3分間の劇を考え、実演してもらいます。劇の実演に当たっては、右図のとおり、劇の構想、劇の練習、劇の実演の順に実施し、その全ての過程を評価の対象とします。

みなさんは、この資料を読み、控室内で、劇の展開、配役、動作、台詞等、劇の構想を考えてください。控室内において、劇の構想をこの資料に書き込んでおかまいません。なお、この控室内では、他の受験者と相談するなど、会話は一切してはいけません。

【課題】

次の【場面設定】において、下の【手順】に従って、演じる劇を考え、グループ全員で登場人物になりきって実際に劇を演じてください。

【場面設定】

B小学校では、「地域から信頼される学校にしよう。」を目標に、児童会が中心となって様々な取組を進めています。先日の児童会代表委員会において、学級委員から「みんなが交通マナーを守り、登校時において地域の方々からあたたかく見守ってもらえるような学校にしたい。」と提案がありました。

後日、代表委員会で話し合った結果、児童朝会において、次のことを低学年にも分かりやすいよう3分間の劇を通して伝えることになりました。

登校班での登校において、歩道に広がったり、車道にはみ出したりの状況があった。このことを良くしていくために、班でまとまり一列で歩くことは、安全であるとともに、それ違う地域の方々も歩きやすくなることにつながることを伝えたい。

【手順】

活動1：劇の構想（10分）

低学年にも分かりやすいと伝えることのできる劇の展開を考え、配役、動作、台詞等を決めてください。

活動2：劇の練習（7分）

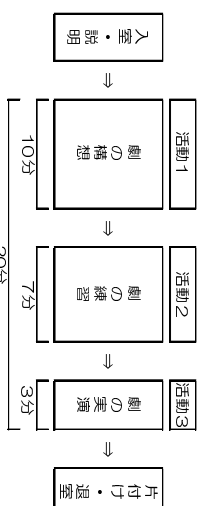
グループ全員で劇の練習を行い、劇の展開、配役、動作、台詞等を確認したり、修正したりしてください。
※必要に応じてグループの机を動かしてもよい。

活動3：劇の実演（3分）

「劇の実演を始めてください。」の合図により、劇を演じてください。

【進行・時間】

試験場内におけるグループワークの進行・時間は次のとおりです。



(1) グループワークの途中の時間については、次のとおり評定者が告知するので、指示に従うこと。

- ・ 10分経過時：「劇の練習を始めてください。」
 - ・ 15分経過時：「劇の練習は残り2分です。」
 - ・ 17分経過時：「劇の練習を終了してください。児童生徒が目の前にいるものとして、劇の実演を始めてください。」
- (2) 試験時間終了の合図があったら、途中であっても劇をやめること。
- (3) 劇の実演が早く終わった場合は、椅子の前に並んで待機すること。

【留意事項】

- (1) この資料は、グループワークで使用するので、試験場に持っていくこと。
- (2) 試験場に入る前に、各自の筆記用具（メモをとるのに必要な筆記用具を1本）を準備しておくこと。

【片付け・退室】

試験時間終了の合図の後、次のとおり片付け・退室の指示をします。

- (1) 机を移動した場合は、元の位置に戻すこと。
- (2) セツケン、受験者用資料（この資料）及び控室用資料は、各自セツケンのあった椅子の上に置くこと。（持ち帰らないこと。）
- (3) 片付けが終了したら退室すること。

メモ欄（必要があればメモ欄以外の余白にメモをとってもかまいません）